

**「保健医療科学」
第55巻 第3号 予告**

終末期医療

総論：「終末期医療の課題と今後の展望」（仮題）	林謙治
日本における尊厳死の現状について（仮題）	松島英介
終末期医療に対する医療従事者の声　－マスコミの立場から－（仮題）	長谷川聖治
医療システムと法体系からみた終末期医療の課題　－英国例を中心に－（仮題）	児玉知子
終末期における医療供給体制の今後の課題（仮題）	濃沼信夫

編 集 後 記

「あの人は仕事ができる」という感覚から、その行動特性を抽出し、概念化したものがコンピテンシーである。本号の特集で示されたように、諸外国や様々な職種・分野においてコンピテンシーの構築がさかんに行われ、人材育成に活用されている。しかしそのような努力を続けたとしても、やはり最後には、言葉では汲みつくしえない、概念化できない要素が必ず残るだろう。それこそが「あの人は仕事ができる」という直感の本質であり、行動や言語に還元できない、その人のもつuniqueな「卓越」なのかもしれない（もちろんこれはuniqueであるがゆえに、「学習できる」というコンピテンシーの定義から外れるかもしれないが…）。

コンピテンシーの構築は、「あの人は仕事ができる」に対して「どこが優れているの？」と問うことに等しいが、それは、「あなたが好きです」に対して「どこが好きなの？」と問うことと同じぐらい、難しい問題である。

（武村真治）

「保健医療科学」投稿規程

1. 投稿論文

公衆衛生および社会福祉の向上，普及に資する研究，および活動報告とし，「保健医療科学」編集委員会が掲載内容を決定する（掲載は無料）。ただし，他誌に発表（予定も含む）された論文は掲載しない。

2. 種類，内容及び制限項数

論壇 (Commentaries)

：公衆衛生および社会福祉の活動，政策，動向などについての提案，提言 [5頁以内]

総説 (Reviews)

：研究・調査論文の総括及び解説 [12頁以内]

原著 (Original Articles)

：独創的な研究にもとづく新知見を含む論文 [10頁以内]

ノート (Notes)

：原著に比べて簡単で若干の新知見を含むもの [5頁以内]

資料 (Research Data)

：調査または統計などをまとめたもの [8頁以内]

現場報告 (News from the Field)

：国内外の公衆衛生および社会福祉に関する実践，教育，研究などの報告 [5頁以内]

レター (Letters)

：掲載論文に対する意見など [1頁以内]

書評 (Book Reviews)

：公衆衛生および社会福祉に関する図書などの紹介 [1頁以内]

*なお，刷り上り1項は2,600字相当

3. 発行頻度

年4回発行し，4号分をもって1巻とする。また必要に応じて補冊 (Supplement) を発行する。

4. 投稿方法

「投稿申込書」(様式1) を添えて，原本ならびに明瞭なコピーを2部提出する。なお，原図，写真などは汚損を避けるため別にコピー2部を提出する。

なお，執筆要領については別に定める。

5. 原稿採否

投稿論文の採否は，複数の専門家による査読の結果に基づき，編集委員会にて決定する。

6. 別刷り

50部までは無料。51部以上は著者負担とする。また掲載誌1部を贈呈する。

7. 校正

著者校正は初校までとし，脱落，誤植などの校正とする。原文および図表等の大幅な訂正などは認めない。

8. 出版権

本誌の出版権は本院に属する。なお，他誌などにその全部または一部を使用する場合は本編集委員会の同意を必要とする。

9. 投稿先

「保健医療科学」編集委員会

〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6

TEL. 048-458-6209 FAX. 048-469-0326

(平成17年2月3日)